



むらたまち

議会だより

親子で餅つき体験

(小正月を体験してみよう 村田町歴史みらい館にて)

Vol.112
2019.2.1.

● 平成30年12月定例会 … 2

● ズバリ!町政を問う [一般質問 8人]

… 3

● 行政視察研修レポート

… 12 他

12月定例会

平成30年12月11日～13日

決算認定など

11 案件を 議 決

幼稚園・小中学校の全教室に エアコン設置が決定されました

第6回 定例会

平成30年

【原案可決】

号)

【原案可決】

号)

号)

■平成30年度村田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
■平成30年度村田町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
■平成30年度村田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
■平成30年度村田町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
■平成30年度村田町一般会計補正予算(第3号)

臨時会が、11月14日に開催されました。
補正予算2件が提案され、慎重に審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

平成30年第5回臨時会

【原案可決】

村田町議会だより 第112号 2

12月定例会は、11日から13日までの3日間行われました。条例の一部改正4件、補正予算5件、その他2件が提案され、いずれも原案のとおり可決されました。

また、8人の議員が一般質問を行い、町の対応や考え方を問いただしました。

条 例

【原案可決】

そ の 他

【原案可決】

■平成30年度村田町一般会計補正予算(第4号)
■平成30年度村田町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
■平成30年度村田町上水道事業会計補正予算(第1号)
■平成30年度村田町宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)

学校教育施設エアコン工事費1億9千759万円を含めて、計3億1千530万円を追加するもの。

学校教育施設エアコン導入に係る設計委託料等として歳入歳出それぞれ1千470万円を追加。

■特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
■議会の議員報酬及び費用弁償等の支給に関する条例の一部を改正する条例
■村田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

【原案可決】



■仙南地域広域行政事務組合規約の変更について

【原案可決】



全教室にエアコン設置

ズバリ！

町政を問う



● 村上 登 議員 (4ページ)

- 1.地域の活性化対策について
- 2.放課後子ども総合プランについて

● 遠藤 実 議員 (5ページ)

- 1.平成31年度予算の取組について
- 2.「志賀姥ヶ懐トンネル」開通に伴う地域活性化イベントについて

● 高橋 勝 議員 (6ページ)

- 1.会計年度任用職員制度について

● 大内 敬子 議員 (7ページ)

- 1.学校教育環境等のあり方の基本方針における
小中一貫教育について
- 2.主要地方道岩沼蔵王線改良工事に伴う
姥ヶ懐「民話の里」活用計画について

● 渡辺 元道 議員 (8ページ)

- 1.防災対策について

● 佐藤 正隆 議員 (9ページ)

- 1.新村田町のグランドデザインについて

● 大沼 吉隆 議員 (10ページ)

- 1.平成31年度予算編成の主眼及び分野別主要施策について

● 菊地 瞳夫 議員 (11ページ)

- 1.児童、生徒のかばんを軽くする「置き勉」の実施を
- 2.本町における小中学校の教育に関して

地域の活性化対策について



村上 登議員

の6次化への計画または活性化対策はあるのか。

の再生対策に対する支援策があるのか伺います。

町長答弁

質問1
地域を豊かにする
計画に今取り組まなければならぬと思
います。

本町には豊かで恵
まれた自然がありま
す。

この景観を活用し
て里山整備をはじめ
とした林業振興、耕
作放棄地の再生対策
や地産地消、地場産
品生産をはじめとし
た農業振興への支援
は、働きがいや生き
がいが実感できる地
域の豊かさ、協働の
町づくりにつながる
と思います。

そこで、町は農業

質問2

里山整備をはじめとし
た林業振興、耕作放棄地



里山風景

議員ご指摘のように国
全体が人口減少、少子高
齢化を迎えてる現在だ
からこそ、地域の資源を
巧みに生かし、できるだ
け地域の個性と魅力で外
から人を呼び込み、農山
村の役割と価値を高める
べきと考えています。

6次産業化への取り組
みは、小売業等の事業と
総合的かつ一体的の推進
を図り豊かな地域資源を
活用した新たな付加価値
を生み出し、所得向上や
雇用の創出を目指す取り
組であり、今後事業に取
り組みたい農業者等には、
関係機関と連携し、専門
家派遣や施設整備につい
て支援をしてまいります。

村田町の学校教育環境
等のあり方の基本方針で
示した児童館の今後の充
実により、新・放課後子

においては、事業化に向
けた支援を行っていきた
い。

町長答弁

「学校教育環境等のあ
り方の基本方針」の中で
児童館の今後のあり方に
ついて、学童保育の留守
家庭児童学級事業、学童
保育以外となる子育て支
援事業、児童館事業を並
列的に取り組もうと思つ
ております。

放課後子どもクラブについて

質問

厚生労働省、文科省両
省は女性が働きやすい環
境づくりの一環として、
子どもが安心して過ごせ
る居場所を整備するとし
て「放課後子ども総合プ
ラン」を策定したとして
いるが、放課後児童クラ
ブと放課後子ども教室の
一体的な実施をすべきで
あると思うがどうか。

ども総合プランが目標と
する児童の安全・安心な
居場所の確保につながる
ものと考えます。



村田児童学級

一般質問



遠藤 実議員

平成31年度予算の取組は

質問1

町内の各地区におけるほ場整備の進捗と町の支援状況について伺う。

町長答弁

町内6地区で活動がされ事業推進に向けた説明会や研修会、アンケート調査を実施している。関場地区において経営体育成基盤整備事業推進協議会が設立され、県営事業として新規採択に向け進められている。

世話人会が主体となり地区の課題等を検証し地域全体が事業に対する気運が盛り上がりつつある。

地域での自主防除体制の構築が不可欠であり、本町における地域への支援策の考え方について伺う。

針生前ほ場整備地



質問2

有害鳥獣の捕獲物の衛生的な処理等に関し、減溶化処理施設整備の完成を願うところですが、現在の進捗状況について伺う。

取り入れ進めている、緊急車両等の進入の容易性の確保を念頭に狭い区間の解消に努める。

針生前ほ場整備地



質問3

町内の至る所で緊急車両の通行に支障をきたす

狭い路線の整備計画と整備手法について伺う。

町長答弁

路線が見受けられますが、狭い区間解消のため

道岩沼蔵王線整備促進期成同盟会や3町で構成する宮城蔵王三源郷推進協議会においても長年待ち望んだ路線であり記念事業となるよう検討している。



質問

「志賀姥ヶ懐トンネル」の開通を祝福する証としての地域活性化のイベントについてどのように考え進めようとしているのか伺う。

町長答弁

1市3町で構成する県道岩沼蔵王線整備促進期成同盟会や3町で構成する宮城蔵王三源郷推進協議会においても長年待ち望んだ路線であり記念事業となるよう検討している。

追質問 減溶化処理施設の設置場所と施設概要はどうか。

農林課長答弁 設置場所は大字小泉字

寒風沢29番110地内の町有地です。

施設規模は約60平方メートルで簡易トイレの整備を行う。

志賀姥ヶ懐トンネルの開通に伴う地域活性化イベント



高橋 勝 議員

非正規職員は何人

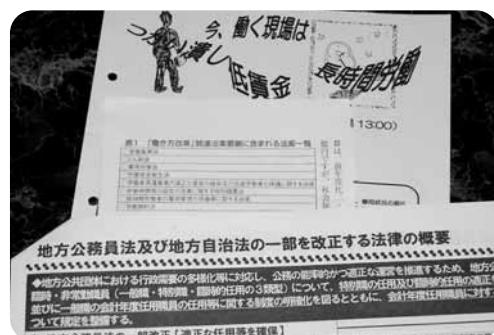
質問
「非常勤職員」「臨時職員」「パート職員」現在職員数は非正規職員すべて合わせて何人でしょうか。

2020年4月か

ら自治体の非正規職

員に「会計年度任用職員」制度が導入される。自治体業務を担う職員のあり方は、

自治体サービスの基本にかかわることであることは言うまでもないことです。現在も非正規職員の業務内容は大きいものがあり、本町への影響を考慮しなければならない。



「働き方改革」法案等

町長答弁

11月1日現在、職員は160人、非正規職員は39人です。

処遇改善と雇用の安定を

質問
臨時・非常勤職員が本

町でも様々な分野で重要な役割を担っている中で、この方達の処遇改善と雇

用の安定は重要な課題である。町長の見解は。

町長答弁

いを統一するもので、採用方法や任期などの法的根拠を明確にする新たな「会計年度任用職員制度」導入され、期末手当支給の法的根拠を定めたものである。

希望者全員の雇用を保障すべきでは

質問1
現在働いている臨時・

非常勤職員については、
2020年度移行の際、
業務の円滑な遂行と職務

いている職員については正職員にすべきでは。

町長答弁

正職員として働くため

には、原則として採用試験により選考された方が最終的に正職員として採用される。

当事者との協議が重要では

質問
会計年度任用職員の導

入にあたっては、町職員組合や臨時・非常勤職員当時者との協議が重要で、どのように進めていくのか。

ケジュールを予定している。

臨時・非常勤職員の再設定及び任用・勤務条件等を確定したうえで、関係条例案を平成31年9月か12月の定例会に上程を想定している。

質問2

再任用が繰り返されて常勤と同じ勤務時間で働く

行に向けて国が示す事務処理マニュアルに沿ったス

町長答弁

平成32年4月1日の施

用方法や任期などの法的根拠を明確にする新たな「会計年度任用職員制度」導入され、期末手当支給の法的根拠を定めたものである。

一般質問



大内 敬子 議員

学校教育環境等のあり方の基本方針における 小中一貫教育について

質問1

学校教育環境等のあり方の基本方針の作成過程において、小中一貫校の取り扱いについて、どのように議論され、結論はどうだったのか。

質問2

町長は小中一貫教育の長所や短所をどのように受け止めているのか。

町長答弁

「小中一貫教育」という特色ある学校運営に取り組むことの意義は認められるが、町立の一つの学校で行う学校を義務教育学校とすることは、必要ないと考える」平成30年2月の全員協議会において、説明したところですが、このような結論に至つております。

ことは、もう一つの学校との比較につながり、教育行政に対する町民の理解を得にくくなることが懸念される。仮に、沼辺地区として小中一貫教育を行つたとしても、現在の児童生徒数であれば、9年間クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができるないという課題が残ることに変わりはない。このことから、いざれか一方の小中学校を義務教育学校とすることは、必要ないと考

ることは、もう一つの学校との比較につながり、教育行政に対する町民の理解を得にくくなることが懸念される。仮に、沼辺地区として小中一貫教育を行つたとしても、現在の児童生徒数であれば、9年間クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができるないという課題が残ることに変わりはない。このことから、いざれか一方の小中学校を義務教育学校とすることは、必要ないと考

ることは、もう一つの学校との比較につながり、教育行政に対する町民の理解を得にくくなることが懸念される。仮に、沼辺地区として小中一貫教育を行つたとしても、現在の児童生徒数であれば、9年間クラス同士が切磋琢磨する教育活動ができるないという課題が残ることに変わりはない。このことから、いざれか一方の小中学校を義務教育学校とすることは、必要ないと考

きど思いますがいかがですか。

町長答弁

観光客には、歴史や伝統を今日に伝える本町の魅力を伝えることで、蔵の町並みへの回遊へと導くとともに、東北南部エリアを俯瞰した情報発信の拠点としての機能、また、帰り道の方についても、現在の児童生徒数であります。



質問3

「民話の里」の整備内容や時期などの計画は現在どのように進めているのか伺います。

町長答弁

質問1、2で答弁した点を基本とした施設整備のコンセプトが固まつた段階において、その施設をどのような関係者が運営し、展開するのが最も望ましいかを決定してまいりたいと考えております。

質問1

主要地方道石沼蔵王線 改良工事に伴う 姥ヶ懐「民話の里」 活用計画について

質問1

ついて、観光客などの来町者がより楽しめて、少しでも長く村田町に滞在してもらえる施設にすべ

町長答弁

姥ヶ懐地区を始めとする地域の連携並びに民間も含めた施設運営等について検討しています。



姥ヶ懐「民話の里」



渡辺元道議員

防災対策について

- ・河川の堆積土砂の撤去について
- ・避難情報の伝達について
- ・避難所の追加指定を考えているか

今年は全国で自然災害が相次いで発生した。特に大きな被害となつたのは、西日本豪雨で、記録的な大雨が降り、200人以上が犠牲となり平成で最悪の豪雨災害となりました。

このような災害を教訓として、本町の防災対策について伺います。

今年は全国で自然災害が相次いで発生した。特に大きな被害となつたのは、西日本豪雨で、記録的な大雨が降り、200人以上が犠牲となり平成で最悪の豪雨災害となりました。

町長答弁

洪水被害の軽減のため

岡山県真備町では川の氾濫で50人以上の犠牲者がでました。本町の河川の状況を見ると、土砂が堆積し河道を狭めている所があります。沿辺地区の岩渕堰から下流荒川橋あたりです。この荒川は県管理なので、県に土砂の撤去を要請すべきだと思うがどうか。

質問2



河道の狭い荒川河川

災害対策では、避難情

報の確実な伝達が求めら
れます。伝達方法の中で

県に要請しています。

県管理河川の堆積土砂

の撤去については、機会

を捉え要請し、継続的に事業を実施していただき

ており、今年度は沼田川

との合流部から下流300メートルの区間で作業が進められており、引き続き県に要請していきます。

サイレンによる伝達は実施できるのでしょうか。

町長答弁

外部音声のスピーカーに切り換えている。

従来の現地に出向いての手動によるサイレン吹

鳴の方法からJアラート

と連動している外部音声のスピーカーによる伝達方法に切り換えていると

ころです。

避難所のあり方の検討

を行う

集落と密接する地区の

集会所については、各自

主防災会において、災害

時の拠点や自主避難場所

として定めています。今

後町が指定する避難所の

あり方について、追加等

の検討を行います。

慮し避難所を開設する」と規定し14箇所の公共施設を指定しています。集落

の近くに避難できる体制を作るべきであり、避難

所の追加指定をする考

があるか伺います。

町長答弁

避難所のあり方の検討

を行う

集落と密接する地区の

集会所については、各自

主防災会において、災害

時の拠点や自主避難場所

として定めています。今

後町が指定する避難所の

あり方について、追加等

の検討を行います。



沼辺地区の火の見やぐら

避難所の追加指定を考えているか

防災計画では「町は、あらかじめ指定した場所の中から災害の状況を考

えて定めています。今後町が指定する避難所のあり方について、追加等の検討を行います。



今こそ『新村田』のグランドデザインを示せ

- ・学校再編問題/住民説明会後の役場事情と住民のおもい
- ・竹の内のダイオキシン汚染/自治の町としてのホンキ度は

佐藤正隆議員

この夏から話題の学校再配置計画やら終盤を迎えてなお新たな対処をする竹の内事件など、これから時代の新自治体村田のグランドデザインが問われる時。

学校再編の論議で批判されたのは、当局の時代の風潮に流れすぎる受け身体质と、勘定方最優先で、およそ子どもたちの生育環境を語る教育論議になつていないことだった。

質問1

住民説明会では、基本計画の見直し、地元の声の拾遺や聞き直しなどの要望が多かった。これを受けて町のワーキング會議や経営会議、新体制の教育委員会での具体的な動きや改善案は。

町長答弁

10月に一度経営会議を開いて基本計画を確認し、関係各部局（教育委員・

子育て支援部門）に計画に沿った準備を検討するよう指示しました。

田のグランドデザインが超えた広域的な学校再編が論議されるべきだが、究極的には、市町の枠を超えた広域的

を超えた広域的な学校再編が論議されるべきだが、市町首長の間でそのような話し合いがないものかどうか。一步進めて広域合併などが話題になることはないのか。

質問2

時代が大きく変わる時に無かつたはずの特別産業廃棄物の汚染除去が論議される評価委員会です。被害自治体として本町の意見が注目されます。どう対処されるのか、聞かせて下さい。

市町の枠を超えて学校再編を話し合ったり、一步進めた市町村の合併が話題になるようなことはありません。

町長答弁

市町の枠を超えて学校再編を話し合ったり、一步進めた市町村の合併が話題になるようなことはありません。

町長自身も変わらなければならぬ時です。旧来の小自治体の枠を捨てて、広く門戸を開き、他の知識に学ぶ、生き残りを探るシンクタンクを用意しなければならない時ですが、町長自身の覚悟のほどをお聞かせ下さい。

町長答弁

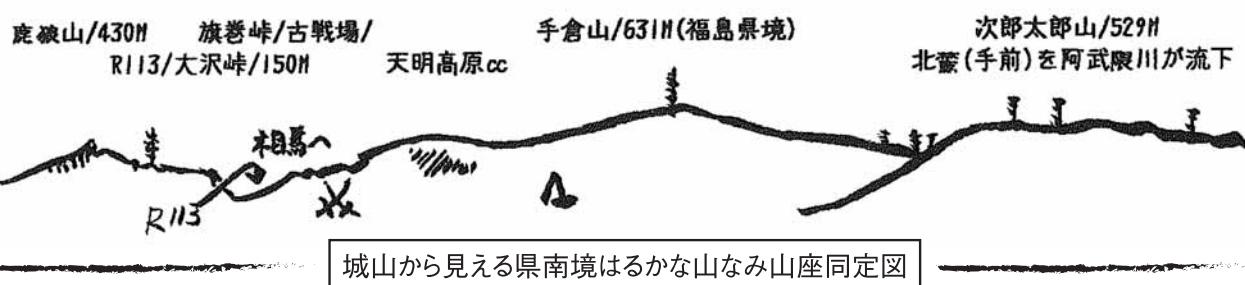
11月はじめに週刊新潮の取材を受け、そのまとめの竹の内事件特集記事を読んだ。あの事業乗つ取り戦の裏事情を思いだして慄然としています。

この12月19日は竹の内

竹の内については、県がダイオキシン汚染浄化の具体策を示すということが、町長自身の覚悟のほどをお聞かせ下さい。

これまでの竹の内施策を後戻りさせず先に進めて、早急に無害化宣言をして、地域住民の安心安全がはかられるよう働きかけていきます。

ふるさとを愛するってふるさとをよくすること





大沼吉隆議員

平成31年度予算編成について

町長答弁

存事業の様々な課題解決に向けた施策を、どの様に捉え、一般会計の予算規模をどの程度に考えているか伺う。

予算編成について
は、様々な手立てを講じる必要があると認識する。予定される収入の見込みを捕捉しつつ、必要な予算を的確に盛り込んでいく。予算規模については、概ね30年度当初予算額を基本考へる。

質問1 平成31年度の予算編成だが、町民の福祉向上に向けた新たな投資と、既存事業の様々な課題解決に向けた施策を、どの様に捉え、一般会計の予算規模をどの程度に考えているか伺う。

町長答弁

私は、就任以来、財政健全化を最優先事項として取組み、10年で41億余りの起債の減少に努めた。将来への持続的発展など、真に投資的事業が必要と判断した場合は、一定程度の起債を起す事業展開も決断しなければと認識する。

質問2 町民の福祉向上と税収



企業誘致について問う

質問 企業誘致は、持続的に安定した財政を支える一番の近道だと思う。スピード感を持つて誘致活動すべきではないか。

町長答弁

町の活力・税収へのインパクトがあるのは企業誘致だ。引き続き努力する。

町長答弁

説明会を終えた段階で、課題の検討も残っている。幼稚園については、送迎

質問 就学前児童の教育福祉施設を問う

質問 福祉施設に関し、住民説明会を終えた現時点で、どのような見解をお持ちのか。また、31年度予算編成にどのように反映させしていくのか伺う。

町長答弁

地域における起業支援・賑わい創出を行っていく。

追質問 今、町で一番集客力があるのは「道の駅」だと思う。この「道の駅」から「蔵のまち並み」に

の問題や、子どもたちの一体感の醸成など、保護者の理解が必要だと考えている。31年度においては、必要に応じた予算編成に取り組みたいと考えている。

町民の福祉向上と町の賑わいづくりをどう展開するのか

質問 31年度地方創生事業にかかる国の支援はあるのか。また、「しごと・交流」創出事業における、町民の福祉向上と町の賑わいづくりをどう展開するのか。

町長答弁

国の支援については、先の全国町村長大会において、地方創生のさらなる推進に向け財政的支援を求めている。今後も、

質問 中に町営駐車場の設置が望まれるがどうか。

町中の空き地について、町中を呼び込むには、町



体験宿泊できる武家屋敷



町中にある粋・ダイニング藍

町長答弁

町中の空き地について、町中を呼び込むには、町



菊地 瞳 夫 議員

月6日に小中学校に通う子どもたちの荷物を軽くとのことで、家庭学習で使わない教材を学校に置いて教材を学校に置いて帰る「置き勉」を、児童生徒が登下校時に持ち運ぶ教科書、教材、学用品の重さや量に配慮するよう都道府県の教育委員会等に事務連絡をしました。公明党が実施した「100万人訪問調査」の運動の中でも「中学生の通学バックが重過ぎる」、町内のおじいちゃんは孫のかばんを持ってみて

このままでも児童生徒の携行品の重さや量への配慮については、本町の中学校でも様々な取り組みを行つており、教科書その他の教材は、宿題や予習。復習など家庭での学習課題を適切に課すなど、家庭学習も視野に入れた指導を行う上で重要なものであり、今後とも、保護者等とも連携し、適切な対応を行つてしまいたいと思います。



学生の学力が向上するよう努めてもらいたい。教育環境の問題で村田町より隣りの大河原町の方が良いとなつたら移住・定住・人口減少の問題となる。学力向上の為の施政結果で明らかになつた弱点を、それぞれの学校の実情に応じた指導を行い、課題の積み残しのないよう、町内の小中学校4校が一つになり、児童生徒と向き合う時間を確保し、個別指導を行い継続的に家庭学習の充実を図つて学習の定着につなげていきたい。

平均正答率において全国を下回つてているという事実を重く受け止めております。

追質問

大河原小学校は学力テスト全国1位のレベルです。小中学校時代は「人格の形成の一大事な時期である。進路状況によって人生も変わる。学校の教育の問題も情報の収集や意見交換等を行い小中

児童、生徒のかばんを軽くする「置き勉」の実施を

質問

文部科学省は、9

月6日に小中学校に

通う子どもたちの荷

物を軽くとのことで、

家庭学習で使わない

教材を学校に置いて

教材を学校に置いて

帰る「置き勉」を、

児童生徒が登下校時

に持ち運ぶ教科書、

教材、学用品の重さ

や量に配慮するよう

都道府県の教育委員

会等に事務連絡をし

ました。公明党が実

施した「100万人

訪問調査」の運動の

中でも「中学生の通学

バックが重過ぎる」、

町内のおじいちゃん

は孫のかばんを持ってみて

このままでも児童生徒の

携行品の重さや量への配

慮については、本町の小

中学校でも様々な取り組

みを行つており、教科書

その他の教材は、宿題や

予習。復習など家庭での

学習課題を適切に課すな

ど、家庭学習も視野に入

れた指導を行う上で重要

なものもあり、今後とも、保護者等とも連携し、適切な対応を行つてしまいたいと思います。

本町における小中学校の教育に関する

質問

最近全国学力テスト小

中学校の都道府県別の結

果が出たそうですが、本

町内の小中学校の学力テ

ストの全国順位は。

教育長答弁

小・中学校の各教科と

も、本町の平均正答率は

全国平均正答率より下回

っております。

教育長答弁

質問2

現在の状況に対しても、の様に思つているのか。

教育長答弁

平均正答率において全

国を下回つてているとい

うります。

追質問

大河原小学校は学力テスト全国1位のレベルです。小中学校時代は「人

格の形成の一大事な時期である。進路状況によつ

て人生も変わる。学校の

教育の問題も情報の収集

や意見交換等を行い小中

学生の学力が向上するよ

う努めてもらいたい。教

育環境の問題で村田町よ

り隣りの大河原町の方が

良いとなつたら移住・定

住・人口減少の問題とな

る。学力向上の為の施政

結果」で明らかになつた

弱点を、それぞれの学校

の実情に応じた指導を行

い、課題の積み残しのな

いよう、町内の小中学校

4校が一つになり、児童

生徒と向き合う時間を確

保し、個別指導を行い継

続的に家庭学習の充実を

図つて学習の定着につな

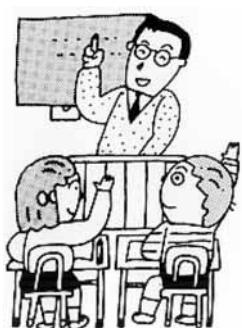
げていきたい。

教育長答弁

とにかくオール村田で

学力向上を目指し頑張り

ます。



～先進地を視察し本町の町政に活かします～

平成30年度村田町議会 行政視察研修 議員レポート

議会運営委員会委員長 村上 登

行政視察研修レポート

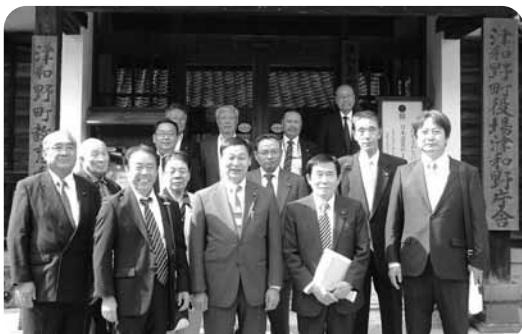
【視察研修地】

①島根県津和野町
②島根県邑南町
③広島県竹原市

【研修期日】

10月2日～4日

【視察者】議員14人
議会事務局職員2人



いる古き良き伝統を継承すべく、文化財保護行政の取

り組みとして景観計画が策定され、平成21年より景観条例が施行され次世代に伝えるべく景観づくりに取り組んでいる。

ターン）の増加に実績として表れている。

特に高校支援も充実しており、その支援策が町内就職に結びつき、すべてにおいて循環型の流れを形成している。

ターン）の増加に実績として表れている。

おり、その支援策が町内就職に結びつき、すべてにおいて循環型の流れを形成している。住民の高齢化や空き家

経過、実施された対象建築物の修理修景は3分の1で

10年、30年と継続するもの

育て定住策を考えていくう

の人口縮小による観光客の

育て定住策を考えていくう

入れ込み数も年々減少して

育て定住策を考えいくう

おり、投資と効果の検証が

育て定住策を考えいくう

求められるものと思う。

育て定住策を考えいくう

おり、投資と効果の検証が

育て定住策を考えいくう

求められるものと思う。

育て定住策を考えいくう

②島根県邑南町

「日本一の子育て村構想について」

中山間地に盆地の多い地

域による3町村が平成16年に合併し邑南町が誕生（村

田町の6倍の面積を抱える）。

地域で子育てをテーマに子

育ての経済的負担を軽減するため、日本一の子育て

地域で子育てをテーマに子

育ての経済的負担を軽減するため、日本一の子育て

地域で子育てをテーマに子

育ての経済的負担を軽減するため、日本一の子育て

地域で子育てをテーマに子

育ての経済的負担を軽減するため、日本一の子育て

地域で子育てをテーマに子

育ての経済的負担を軽減するため、日本一の子育て

地域で子育てをテーマに子

【視察結果】

①島根県津和野町

「津和野町景観計画について」

山陰の小京都として親しい

まれている。

津和野百景図に描かれて

③広島県竹原市

「歴史的町並みを活かして」

江戸時代から昭和初期の建物がよく残り昭和57年12月に重伝建に選定された。



常任委員会

リポート

福祉行政について(11月12日実施)

総務民生常任委員会

地域や社会に貢献したい人が活動に参加しやすいよう、適切なボランティア団体へつながる基盤づくりを進め、多様なボランティア活動メニューの提供や支援を社協と連携して進めて行くことが必要であるとともに、多様化する媒体や機会を活用し、必要な人に必要な情報がわかりやすく伝わる情報発信に努め、誰もが気軽に困りごとを相談できる体制を整えることが必要です。

必要な人に適切な支援ができる環境づくりのため、多様なニーズに沿って、身近で気軽に相談できる窓口の整備や各種サービスの充実、窓口・地域・サービス提供事業者等の連携体制とその調整機能の整備、サービス提供事業者等の確保と育成が必要です。

○委員会所見

少子高齢化・人口減少等に伴う時代の環境は大きく変化し、それに伴う住民ニーズも大きく変化している。



しかし町民に一番身近な行政として、なすべき事業（町民に対する住民サービス）は町民から大きな関心と期待が寄せられている。現在も、町として多岐にわたり社会福祉制度の運用を行っているが、これからも少子高齢化・人口減少に対応しつつ行政と町民が相互理解を深め、自助・共助・公助の制度設計を早急に行い、個人で対応すべきもの・地域で支え合いの地域で対応すべきもの・町としてサービスを行うべきもの等、これから社会変化に応じた社会福祉制度の確立・運用が必要と思われる。

教育・厚生施設の状況について(公民館施設・町民体育館) (11月16日実施)

産業建設教育常任委員会

○調査結果

* 村田町中央公民館（昭和47年3月竣工）1,526団体・延べ利用者数33,014人。

* 沼辺地区公民館（沼辺支所併設 昭和53年3月竣工）

500団体・延べ利用者数9,041人。

* 小泉地区公民館（昭和49年10月竣工）261団体・延べ利用者数7,303人。

* 菅生地区公民館（菅生出張所併設 昭和54年11月竣工）

197団体・延べ利用者数4,700人。

* 西足立地区公民館（昭和55年11月竣工）123団体・延べ利用者数1,707人。

* 東足立地区公民館（昭和63年2月竣工）56団体・延べ利用者数1,187人。

利用団体数84団体・延べ利用者数24,126人。

○委員会所見

本町の社会教育施設である公民館施設及び町民体育館は、昭和47年から昭和55年ごろに建設され（姥ヶ懐地区公民館は昭和63年建設）

40数年が経過している。

施設の老朽化に併い各箇所の修繕を余儀なくされている。

しかし、老朽化の著しい施設については、公共施設の耐震診断を計画的に進め、対策を要する施設には、速やかに予算を措置し、補強工事等を進めるべきである。

また、老朽化の著しい施設については、公共施設の耐震診断を計画的に進め、対策を要する施設には、速やかに予算を措置し、補強工事等を進めるべきである。

また、老朽化の著しい施設については、公共施設の耐震診断を計画的に進め、対策を要する施設には、速やかに予算を措置し、補強工事等を進めるべきである。

今年の猛暑に鑑み、地域の社会教育施設である地区公民館に空調設備（エアコン）の設置計画を策定し、早期に設置して利用者に快適空間の提供を進めてほしい。

施設利用に係る使用料の徴収及び減免措置の再確認を進められたい。

町民の声

野菜作りで就農者を増やそう

佐藤 民夫さん(薄木)

私の願いは、畠のフルーツ化できる野菜生産です。たとえば、アスパラガスの生産で、グリーンアスパラ、ホワイト・パープル・ピンク色の四色セットでの出荷です。考えるだけで楽しいのです。

り薄緑葉の方が多いのに含まれるようです。プロツコリーは、収穫してすぐ食べるより、一日おいた方が増えてくるようです。こんなことをると、野菜作りもさらに楽しくなり、栽培者も増えて、耕作放棄地の解消にもつながるのではないでしようか。



次の定例会は
3月5日より開会予定です

本会議の様子をインターネット中継で配信します。

村田町ホームページアドレス(下記)より

<http://www.town.murata.miagi.jp/>
コンテンツ「議会」から「議会中継」へアクセスしてください。

本会議の日程については、町ホームページの「本会議開催予定表」でお知らせしています。

議会を傍聴しませんか
議会はどなたでも傍聴できます（定員22人）

村田町議会公式Facebook はじめました

詳しくは議会事務局まで TEL83-6410

発行・編集責任者
議長 大沼克巳

議会広報編集審査特別委員会

勝 隆夫 隆博子
正 睦吉 保敬

- 文化の日表彰を伝達

平成30年12月定例会開会冒頭、太田初美副議長が多年にわたる議員活動を通じて、地方自治の振興に寄与された功績により、文化の日表彰の伝達が議場にて行われました。



ボランティアで運営されている子ども食堂

■皆様の念願だった子ども食堂「くらりんハウス」が12月1日にオーブンしました。ここは地域ぐるみでお年寄りや子どもたちを大切にする居場所です。私も一般質問をした経緯もあり参加させて頂きました。始めに感激をしたのは13人のスタッフのみなさんが笑顔で迎えてくださったことです。ギターによる歌もあり料理もおいしく、お年寄りの方は、子どもたちとの会話の中で元気をもらい、子どもたちはいたわりの気持ちとやさしさが生まれ、和やかで会場が一体となつた。私たち議員も子どもたちの成長と、お年寄りの皆さんのが楽しく長生きできるようになるための努力をしてまいります。スタッフの皆さんに感謝です。

編集後記